

河北潟の湖面利用ルール

～貴重な潟の自然を守り、よりよい関係をつくるために～

河北潟の貴重な自然環境を守りながら、多くの人が気持ちよく河北潟を利用するために、利用のルールをみんなで考えました。このルールは、利用者が自主的に運用し、河北潟湖面利用協議会において見直し、拡充を図っていくものです。協議会への参加、ルールの運用、普及にご協力をお願いいたします。

ゴミは必ず持ち帰りましょう。お互いにゆずりあい、コミュニケーションを大切にしましょう。

① 年間／エンジンでの走行禁止 11月～3月／湖面での釣り自粛

水域が狭く、湖岸の植生や水鳥への影響が懸念されるエリア。

河北潟西部承水路の北部



② 年間／モーターボート乗り入れ自粛



多様な生物が生息するエリア。

宇ノ気河口付近(東部承水路北)



クリーンセンターより上流にある、乱杭を目印とする。

⑦ 年間／モーターボートの低速走行



内灘大橋の下から、湖岸の栈橋周辺まで

橋の下から栈橋の前を通過するまでは、低速で走行すること。橋の下がモーターボートの舟着場になっているが、そこから潟へ出入りする際に、栈橋や岸にいる釣り人に大きな波が打ち寄せるので要注意。(栈橋に釣り人がいる時は、その対岸側を通るなど、配慮する。)

⑥ 年間／モーターボート乗り入れ自粛



野鳥の繁殖場所、水鳥の避難場所、湖岸に植生帯がひろがる重要なエリア。ボートの爆音や、予測不可能な激しい動きは野鳥への影響が大きい。

野鳥観客舎周辺から防潮水門一帯

⑤ 年間／モーターボートの乗り入れ自粛 3月～7月15日／ボート出入れ自粛

大宮川河口から舟を出し入れする時は、河口左岸側に寄ること。ボート、釣り人、野鳥観客等は、岸の近くにとどまらないよう要注意。育雛中の親鳥が巣に戻れず卵が冷えるなど、繁殖を失敗させるおそれがある。舟を出し入れするときは、河口左岸側に寄ること。



野鳥の繁殖場所、水鳥の避難場所、湖岸に植生帯がひろがる重要なエリア。ボートの爆音や、予測不可能な激しい動きは野鳥への影響が大きい。



砂嘴～競馬場西

大宮川河口～砂嘴

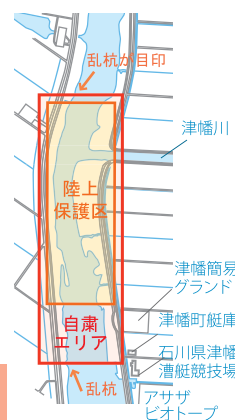
陸上保護区

③ 3月～6月／釣り自粛



野鳥の繁殖場所として重要なエリア。釣り人の長時間滞在により、親鳥が巣に戻れず卵が冷えたり、育雛放棄するなど、野鳥の繁殖失敗につながるおそれがある。

津幡漕艇場から津幡川上流200mまで



④ 年間／モーターボートの低速走行 12月～2月／湖面での釣り自粛



湖岸に植生帯がひろがる重要なエリア。多くの野鳥が繁殖、越冬する。漕艇(練習)もおこなわれている。水域の幅が狭いことから、1年を通じて高速で走るモーターボートの利用は難しい。

河北潟東部承水路(湖南大橋より北)

モーターボート 河北潟全域共通ルール〈1年中〉

対象：ウェイクボート、水上バイク、バスボート、競艇ボートなど

- 1) 湖岸近くを高速で走行しないこと。(引き波が湖岸を揺らさない距離を保つ。)
- 2) Uターンはできるだけ沖ですること。

モーターボートの低速走行とは？

基本的に高速走行するウェイクボート、水上バイク、競艇ボートによる競技・練習の自粛エリアとなります。

陸上保護区〈1年中〉

- 1) 草刈りをして新たな道や釣り場を作ってはいけない。
- 2) 水辺に新たな構造物を置いてはいけない。

ゴミを野外に 捨ててはいけません

ゴミは、多くの生きものを苦しめます。

ゴミは、私たちの心と体を知らない間に蝕みます。



増え続けるプラスチックゴミ

湖岸や、湖周辺、川の上流域など、野外に捨てられたゴミが水面を漂い、多くのゴミが河北潟の水辺に流れ着いています。身の回りにたくさんあるプラスチック製品が、水辺にもたくさん見られます。人が捨てた人工ゴミが水辺を漂い、太陽の紫外線や、波浪、風や熱の影響を受けることによって、ぼろぼろと小さく砕けて、非常にたくさんのマイクロプラスチックをつくり出しています。プラスチックゴミは、水辺の見えるところだけでなく、水底、湖岸の土の中にも堆積しています。



野生動物がプラスチックゴミを餌と間違えて食べてしまうことで、食物連鎖に取り込まれます。最近の研究により、人間の血液や心臓、母乳にまでマイクロプラスチックが混入していることが報告されています。

ゴミの無い地域社会をつくるために 河北潟の美しい自然環境を守るために

- ① ゴミを野外に捨てない人になろう
- ② ゴミを拾う活動に参加しよう
- ③ ゴミを出さない暮らしに変えていこう

河北潟湖面利用協議会

【参加団体(団体所属の個人参加を含む)】 石川県河川課、石川県県央土木総合事務所、石川県県央農林総合事務所、石川県自然環境課、石川県水産課、石川県ボート協会、いしかわ水辺再生研究会、内灘町環境政策課、大浦校下町会連合会、金沢港湾事務所、金沢市環境指導課、金沢市環境政策課、河北潟沿岸土地改良区、河北潟環境対策期成盟会、河北潟干拓土地改良区、河北潟カヌークラブ、河北潟自然再生協議会、河北潟ボートクラブ ア・リバーランズ、かほく市勤労者協議会、グリーン・アース農地・水・環境保全組織、湖南地区町会連合会、津幡町環境安全課、津幡町教育委員会生涯教育課スポーツ係、日本科学者会議石川支部、日本野鳥の会石川、HBFA、北陸ランカースナイパーズ、森本ライオンズクラブ、レクリエーションクラブPiebe's、レクリエーションクラブRageon、静岡県西部モーターボートクラブ北陸支部、日本アマチュアKYOTEI連盟、NPO法人河北潟湖沼研究所



連絡事務局：河北潟自然再生協議会

メール saisei@nbs.jpn.org

電話 076-288-5803 ファックス 076-255-6941

〒929-0342 石川県河北郡津幡町北中条ナ 9-9

発行／2024年2月1日

デザイン／NPO法人河北潟湖沼研究所